

Ⅱ. キャンパスライフについて

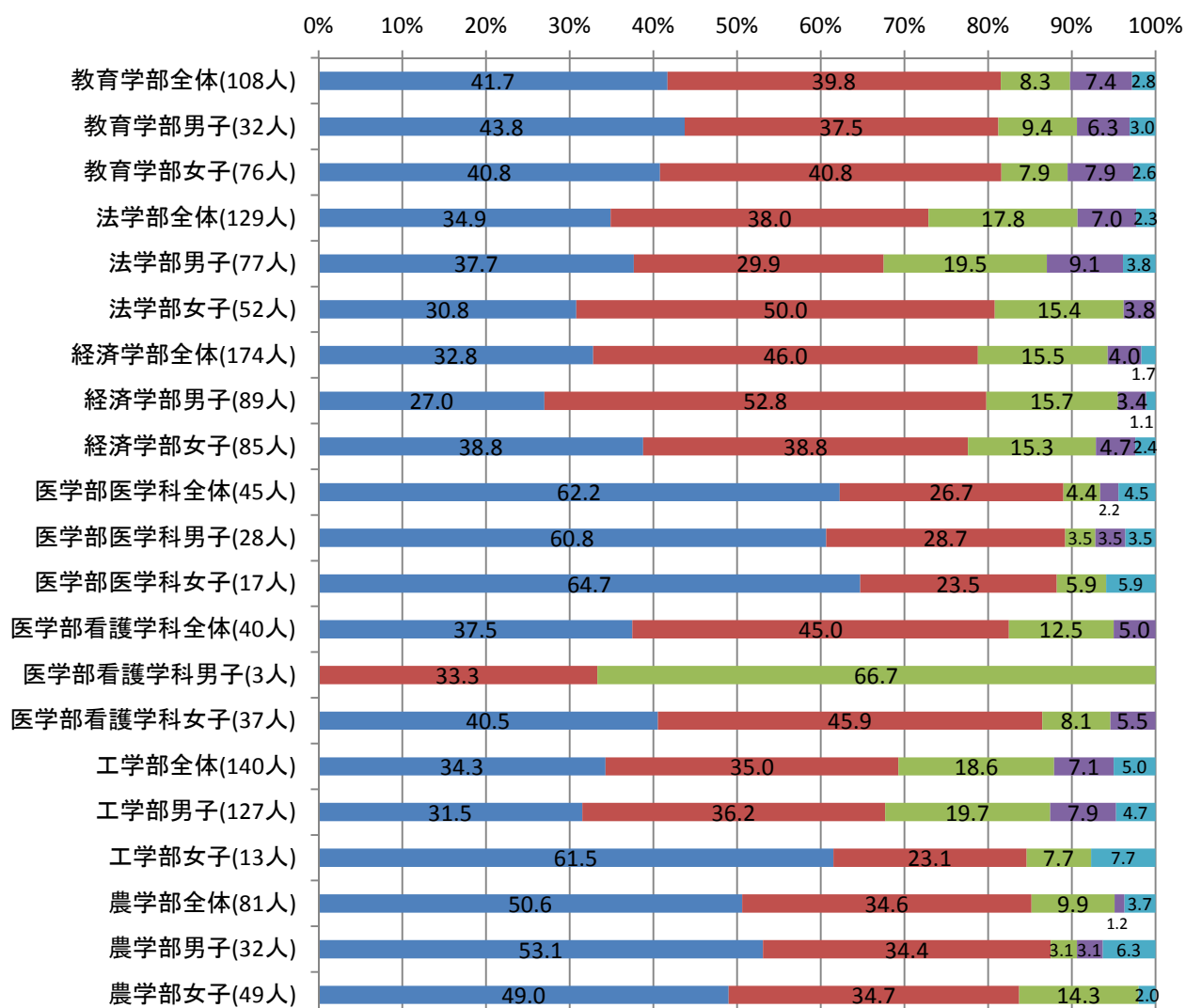
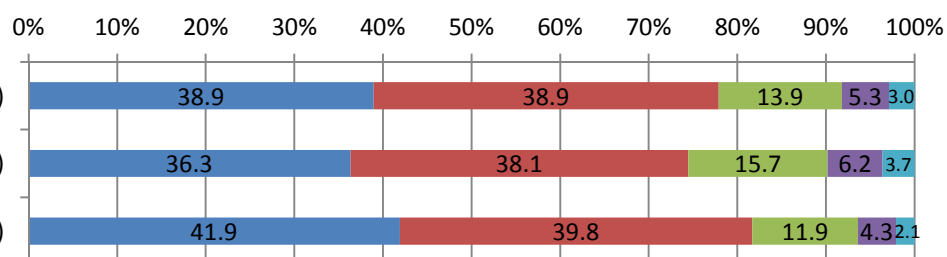
1 学 業

(1) 学部・学科の満足度

問19 あなたは入学した学部、学科などに満足していますか。

・「満足している」と「どちらかと言うと満足している」の割合が77.8%で前回(25年度 77.4%)と変わらず、また現状に満足していない学生も5人に一人と改善がみられません。
 ・調査対象が1年生と2年生で82.5%を占めるため、入学時の期待と現実とのギャップが早期に解決できるよう、きめ細やかな相談体制の整備と支援が必要です。
 ・学部別では法学部学生の満足度が前回より低下した点に注意が必要です。早期に適切な対応をとれるよう、原因の特定が必要であると思われます。

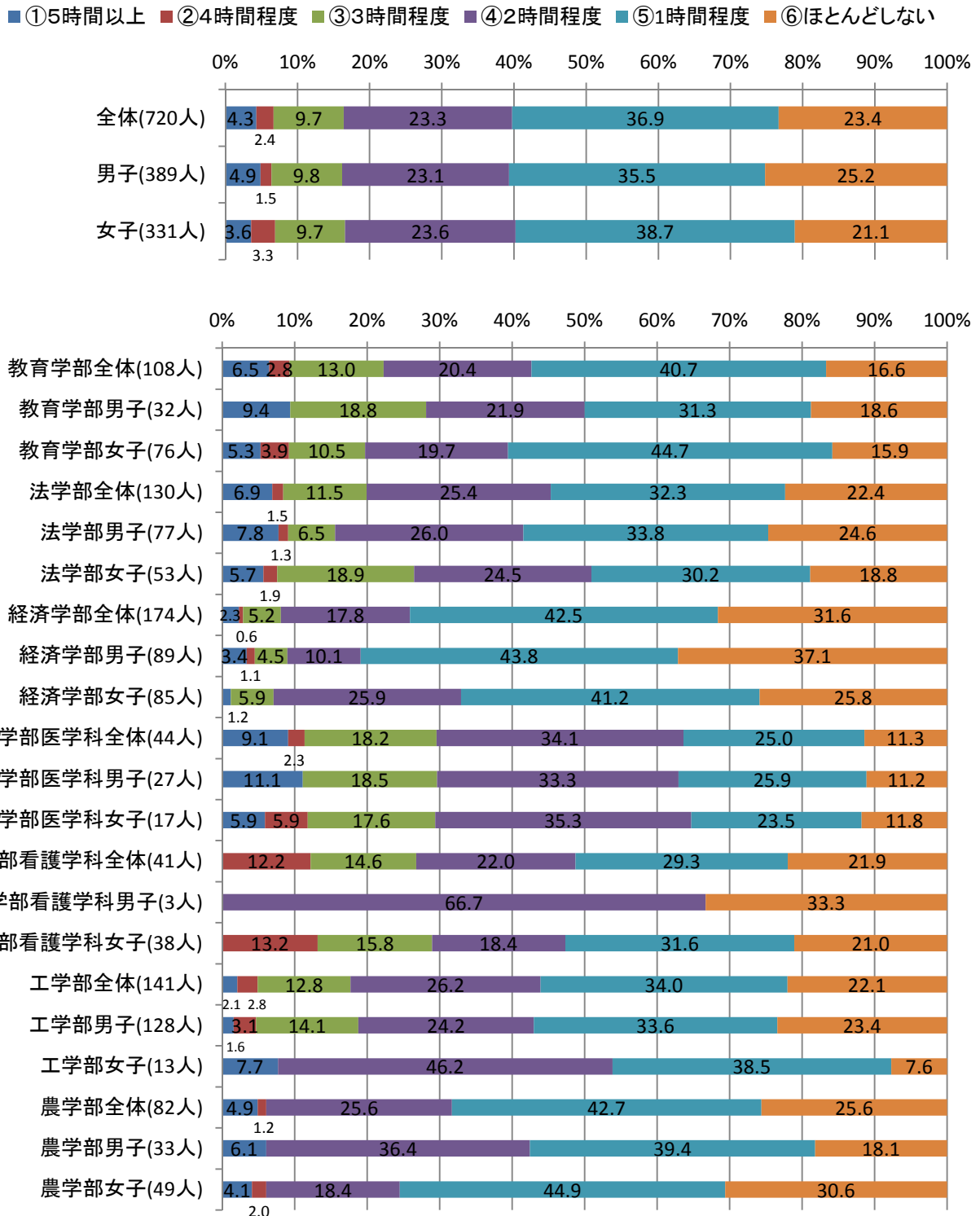
- ①満足している ■ ②どちらかと言うと満足している ■ ③どちらとも言えない
 ■ ④どちらかと言うと不満である ■ ⑤不満である



(2) 1日の勉強時間

問20 大学の授業以外にあなたは1日平均何時間ぐらい勉強していますか。

・授業外学習時間が1時間程度、あるいはほとんど無い学生の比率は60%以上に上り、前回の57%より増え、状況が悪化しています。
 ・また、学部間格差が大きく、経済学部、農学部の学生の状況が芳しくありません。経済的な事情等、様々な理由があると思いますが、自学自習がほとんどなされていない状況は無視すべきではありません。
 ・回答者の大部分が1年生であることを考慮すると、大学で学ぶことの意義を考えさせるとともに、学習法の教示や授業における課題設定の改善等、自学自習を促すため、具体的かつきめ細やかな対策が必要でしょう。

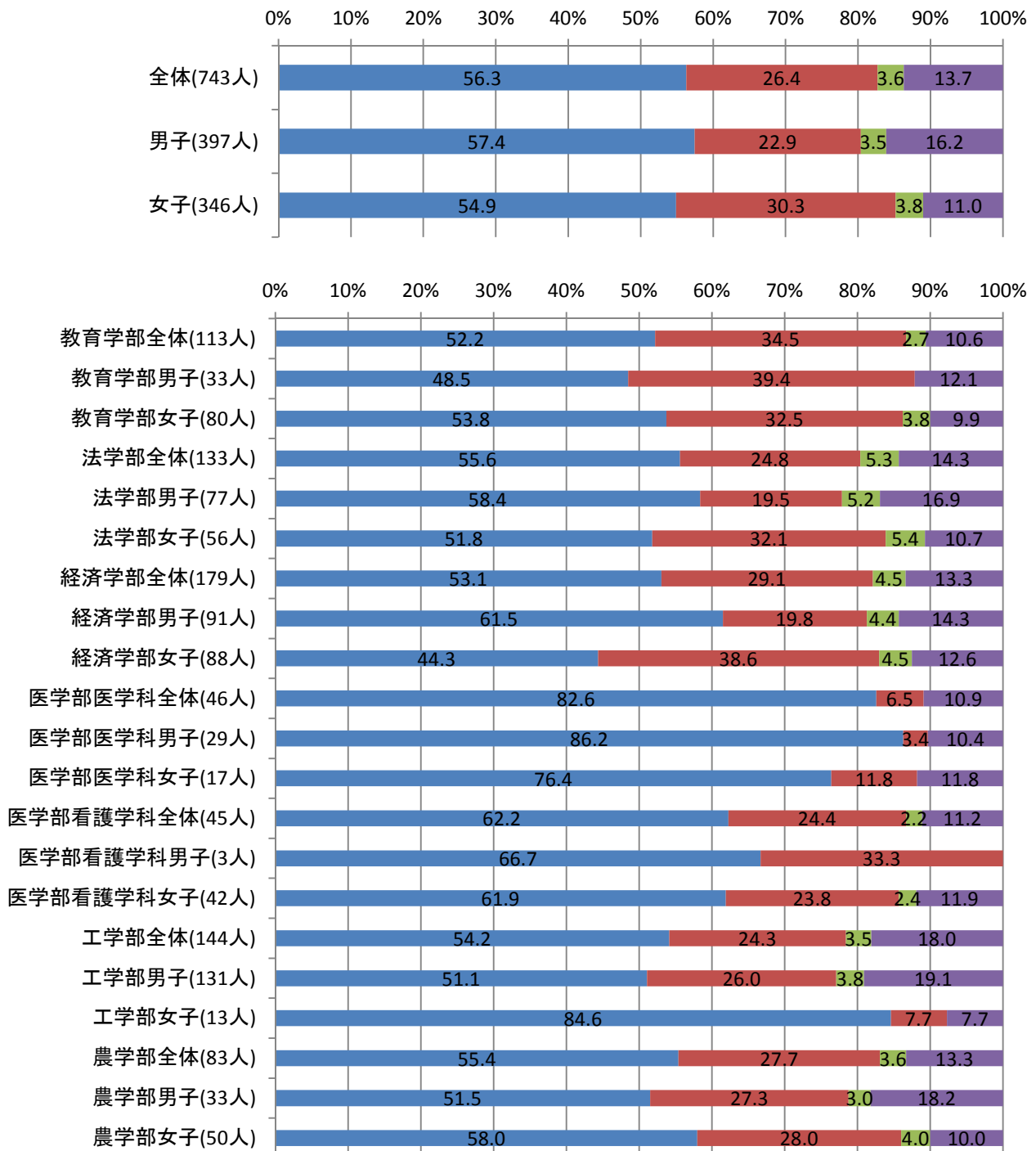


(3) 授業以外の取組

問21 大学の授業以外にあなたが時間を費やしているものについて、次のうちから一つ選んで教えてください

- ・前回と比較して、サークル活動を挙げる者の割合が上昇する一方、アルバイトとする者の比率が大きく低下しました(前回33%→今回26%)。
- ・ボランティア活動にもしっかりと取り組んでいるが、それを挙げる者の割合は増えていません(ボランティア活動を主とするサークル活動が存在することにも留意が必要です)。特に医学部医学科ではボランティア活動を挙げる者は皆無であったことは、考えさせられる結果です。

■ ①サークル活動 ■ ②アルバイト ■ ③ボランティア ■ ④その他()



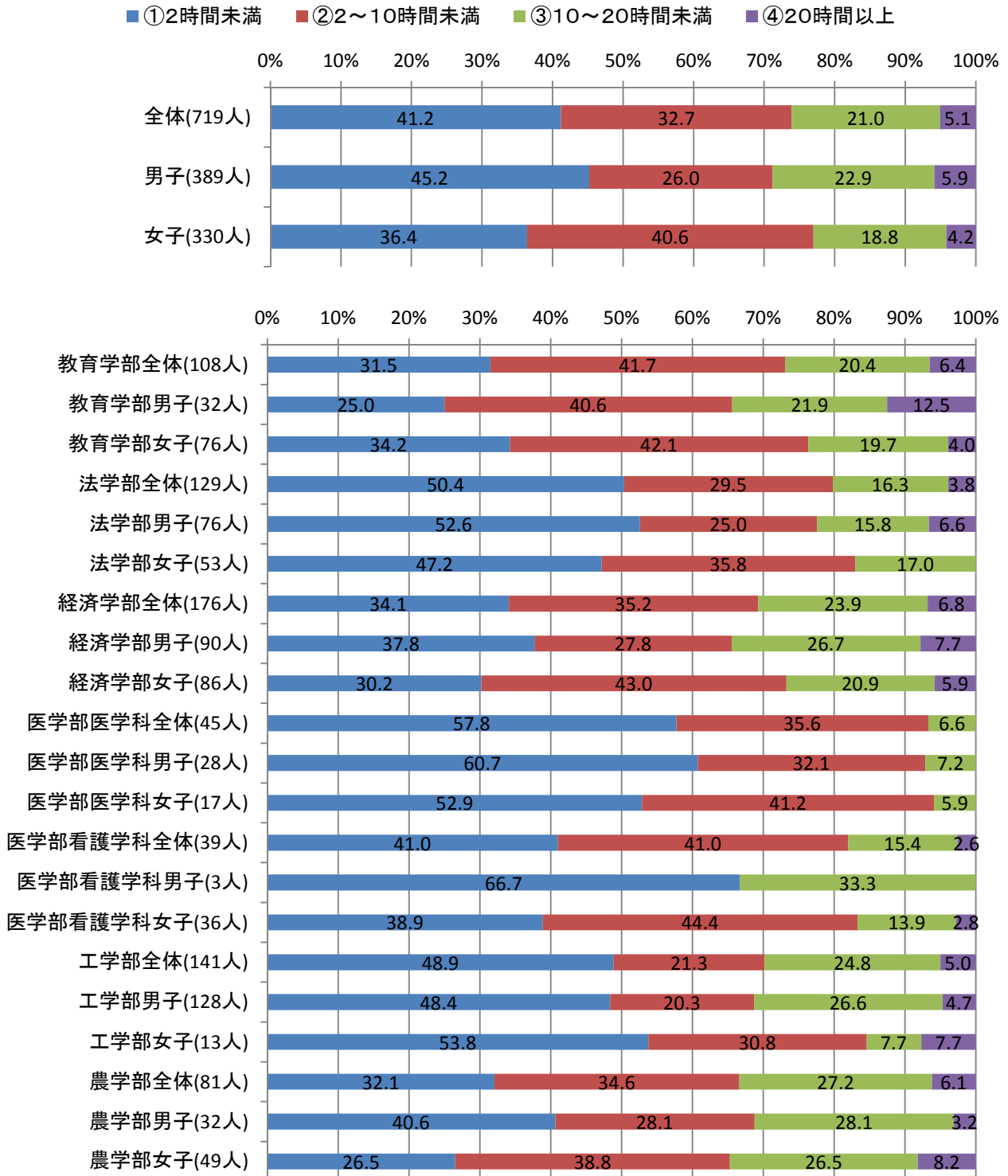
問22 問21の質問で「4.その他()」を選択した方は、その内容を記述してください。

- | | | |
|---------|---|------|
| 教育学部 | | |
| 男子学生 | <ul style="list-style-type: none"> ・読書。 ・社会人の方と一緒にイベントを開催したり、外部のイベントや講演会に積極的に参加しています。 ・部活動・勉強。 |] |
| 女子学生 | <ul style="list-style-type: none"> ・習い事。 ・今は採用試験前なので勉強に費やしている。 ・自主製作映画。家事・趣味 3件。音楽活動。卒論・院試の勉強。 |] |
| 法学部 | | |
| 男子学生 | <ul style="list-style-type: none"> ・特になし 3件。 ・資格の勉強 2件。大学のテスト勉強。就職活動。筆記試験対策。 ・読書などの趣味 3件。友人と遊ぶ。 |] |
| 女子学生 | <ul style="list-style-type: none"> ・友人と遊ぶ、就職活動。特になし。趣味。 ・主に小説を読んでいます。最近では、太宰治や芥川龍之介など日本の有名な文豪の作品を読むことが多 ・主に子どもたちに喜んでもらえることを目標に活動しています。 |] |
| 経済学部 | | |
| 男子学生 | <ul style="list-style-type: none"> ・趣味 2件。自宅で音楽鑑賞とかネットサーフィン。ゲーム 2件。趣味。友達と遊ぶ。 ・家事全般、特に自宅の掃除また自宅での予習・復習。自主学習。公認会計士の勉強。 ・所属している経済学部の学生チャレンジプロジェクト。 |] |
| 女子学生 | <ul style="list-style-type: none"> ・就職活動。パソコン。資格の勉強と娯楽。友達と遊ぶ。 ・自分の趣味に費やす、また、友達と雑談。 ・習い事 2件。 |] |
| 医学部医学科 | | |
| 男子学生 | <ul style="list-style-type: none"> ・自動車学校。 ・大人になるうえで身に付けておかなければならない知識の獲得、また自分の興味のあることの探求の ・にたくさんの資料や本を読んでいる。自宅学習。 |] |
| 女子学生 | <ul style="list-style-type: none"> ・勉強。家事。 |] |
| 医学部看護学科 | | |
| 男子学生 | | 回答なし |
| 女子学生 | <ul style="list-style-type: none"> ・趣味の映画鑑賞や読書。 ・趣味。買い物。読書。娯楽。 |] |
| 工学部 | | |
| 男子学生 | <ul style="list-style-type: none"> ・個人活動。インターネットや模型製作などの趣味や自分の時間 3件。プログラミング。読書 2件。釣 ・TOEICや英検対策の勉強、研究活動、学会投稿用の原稿作成、指導教員からのクレーム処理。ゲーム3 ・授業で課されたレポートや授業内容の復習 5件。家事。ギターを弾くこと。 |] |
| 女子学生 | <ul style="list-style-type: none"> ・趣味に費やしている。 |] |
| 農学部 | | |
| 男子学生 | <ul style="list-style-type: none"> ・特になし 2件。 ・散策。サブカルチャー。 ・自炊などの家事。 |] |
| 女子学生 | <ul style="list-style-type: none"> ・旅行に行く計画を立てる。趣味 2件。 ・卒業研究。 ・部活動(運動部マネージャー)。 |] |

(4) アルバイトに費やす時間

問23 アルバイトをしている方におたずねします。

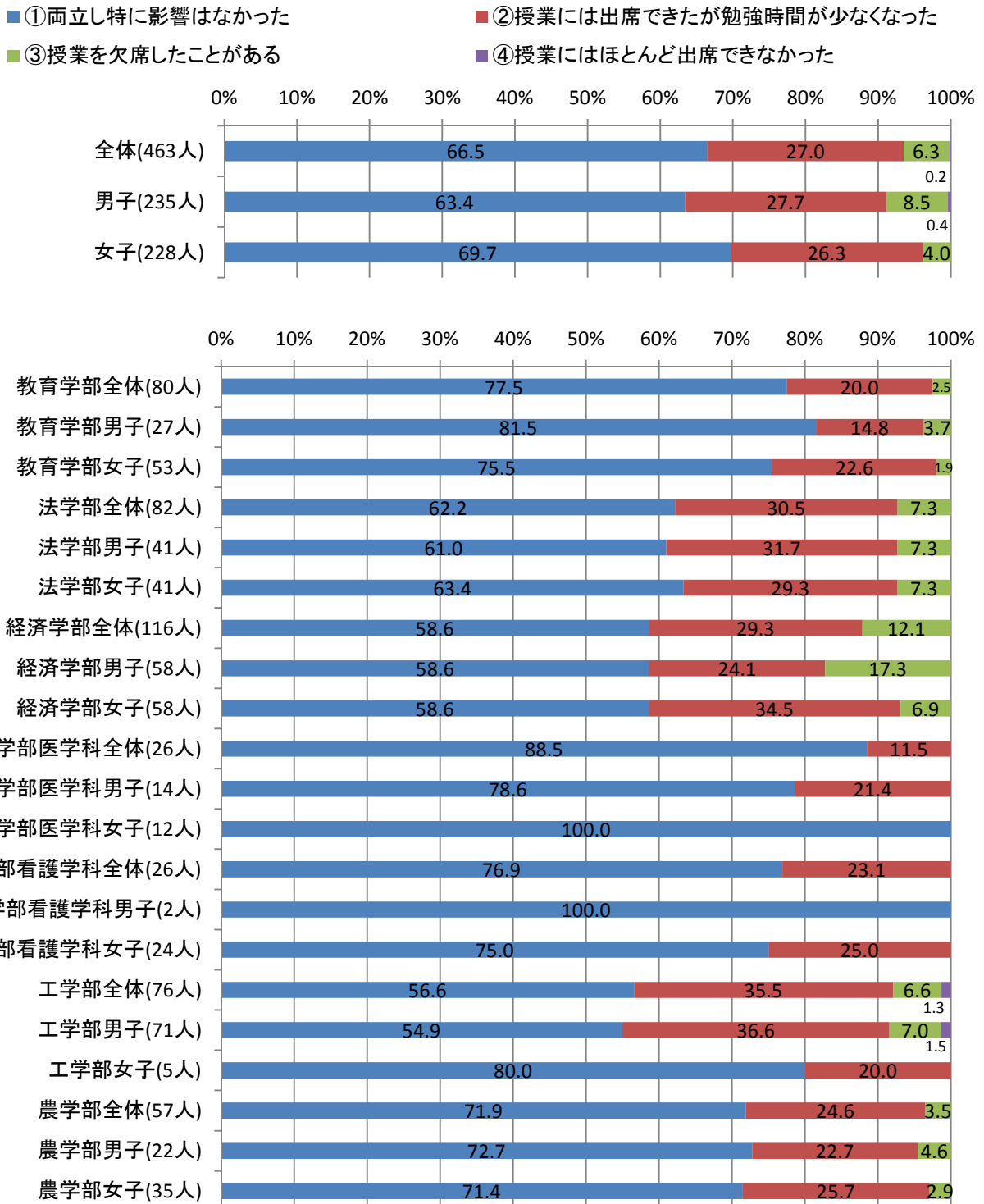
・アルバイトに費やす時間は減少する傾向にあります。例えば、週10時間以上を費やす者の割合は前は44%に上りましたが、今回は26.1%にとどまりました。特に20時間以上とする学生の比率は1/3強まで低下しており、学習、活動時間の確保の観点からは改善しているといえます。
 ・もちろん、特に経済的な理由で長時間をアルバイトに費やさざるを得ない学生に対しては、授業料免除や奨学金等の適切な支援策を施すことが引き続き必要です。



(5) アルバイトと学業の関係

問24 アルバイトと学業の関係はどうでしたか。

・1/3程度の学生は、程度の差こそあれ、学業への影響があると回答しており、前回と比較してもほとんど改善されていません。
 ・学部間格差も大きく、法学部、経済学部、農学部の学生で学業に支障があると回答した者の割合が多い傾向があります。ごく少数ですが、学問を本分とする学生が「アルバイトのためにほとんど授業に出席できない」という状況は深刻といえます。
 ・問21と深く関連しますが、いわゆる「ブラックバイト」の罠に陥っている学生がいなくとも含め、具体的な原因調査の上で、経済的面で適切な支援等の対策が必要です。

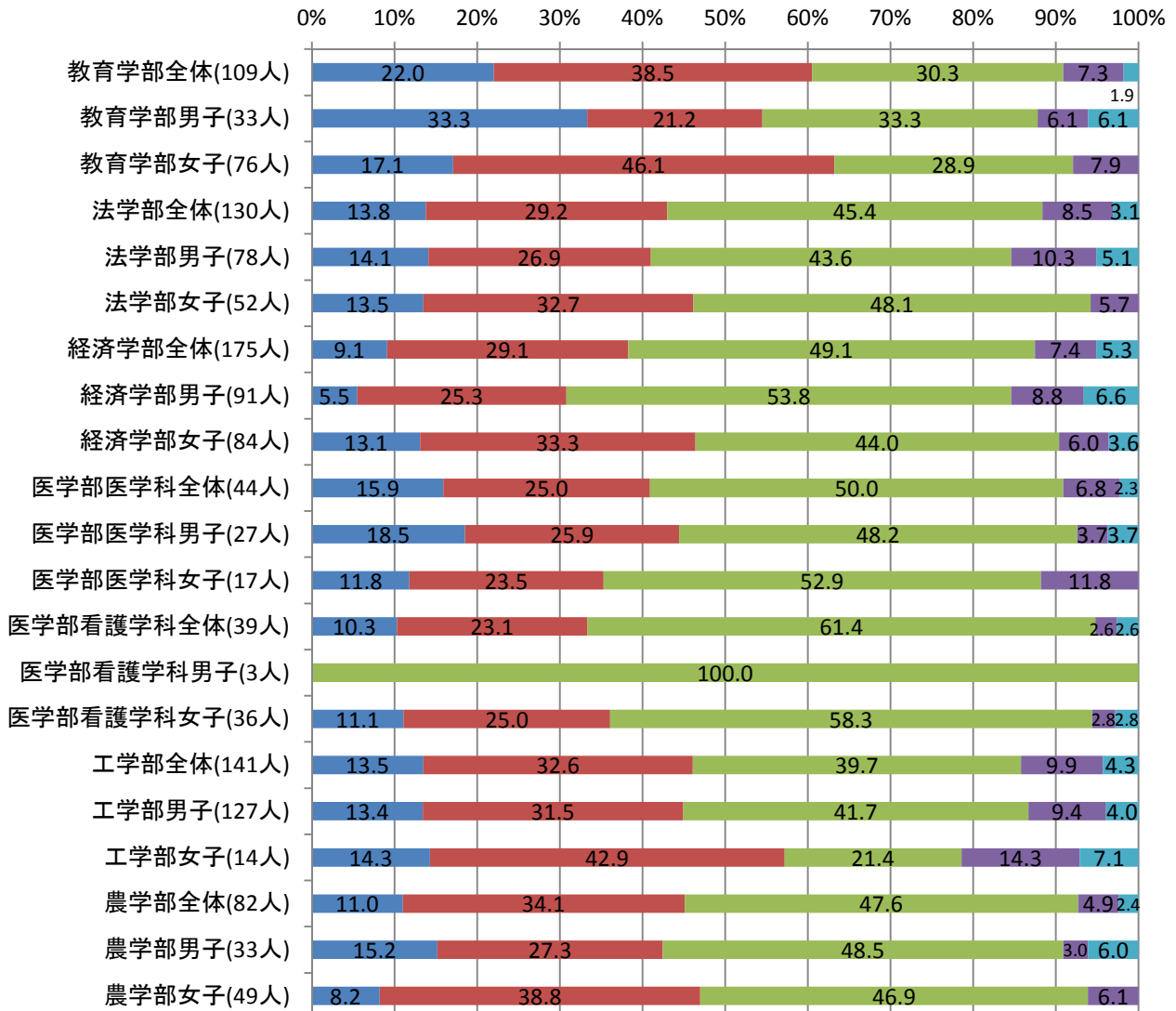
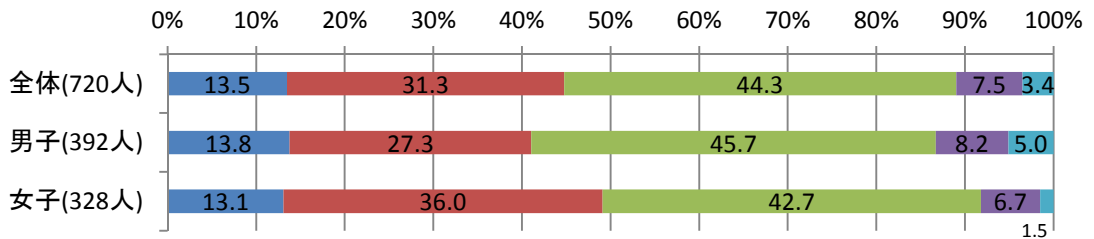


(6) 教員との交流

問25 あなたは本学の教員との交流に満足していますか。

・教員との交流に一定の満足を表示している学生の割合はおおむね45%程度あり、前々回(約36%)からは大きく向上していますが、前回とほぼ同程度で留まっています。
 ・学部間の格差も大きく、特に、教育学部の状況が前回と比較して大きく改善した点は特筆されます。どのような施策が有効であったのかを調べ、グッドプラクティスとして全学に波及を図ることが好ましいでしょう。
 ・一方、農学部、医学部、工学部の場合には分散キャンパスの影響も大きいと考えられ、交通手段やオフィスアワー拡充等の対策を広げる必要があると思われます。また、女子学生に比べ男子学生の満足度がやや低い傾向にあります。男子学生の声を聞く機会を設けることも必要でしょう。

- ①満足している ■ ②どちらかと言うと満足している ■ ③どちらとも言えない
- ④どちらかと言うと不満である ■ ⑤不満である



(7) 学生窓口(各学部の学務係等)の対応

問26 あなたは学生窓口(各学部の学務係等)の対応に満足していますか。

・「①満足」および「②どちらかという満足」の比率は、前回(46%)と比較して53%と大きく改善しています。現場で対応されている学務係等の地道な努力の結果と評価できるでしょう。
 ・一方、依然として不満を表明する学生も一定数おり、原因の調査と対応を図る必要があります。これまでに引き続き、窓口での手続きを判り易く掲示したり、手続きの簡素化を進めていく必要があります。

■ ①満足している ■ ②どちらかという満足している ■ ③どちらとも言えない
 ■ ④どちらかという不満である ■ ⑤不満である

